



教育目標

自立し、自信をもって生きぬく子の育成

— みんなそれぞれ にとっておきの一人 —

学習指導要領改訂の方向性

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実装
- ・多様性の包摂
- ・実現可能性の確保

☆自らの人生を舵取りする力と民主的で持続可能な社会の創り手育成

確かな学力づくり

学ぶ楽しさを見つけられる子

- ・自ら考える力
- ・対話し、深める力
- ・選択し、決める力
- ・やり抜く力

『みんなそれぞれ にとっておきの一人』に込めた思い

子ども一人一人は、比べられる存在ではなくかけがえのない

「にとっておきの一人」。

自分のよさに気づき、自分らしく社会とつながる力を育てます。

<育てたい力>

- ・自立する力 (考える・決める・やり抜く)
- ・自信 (認められる・できた・役に立つ)

自分の人生を自分で創る力を育む

キャリア教育の推進

全ての教育活動を通して、子どもたちが将来を考え、自分らしい生き方を描く力を育てます。

豊かな心づくり

よさや違いを認め合いともにのびる子

- ・あいさつと感謝の心
- ・思いやりの心
- ・命を大切にすること
- ・自分も友だちも大切にすること

健やかな体づくり

たくましくねばり強い子

- ・進んで運動する子
- ・安全に行動する子
- ・生活習慣を整える力
- ・食を大切にすること

学校・家庭・地域とともに

家庭・地域と協働し、子どもたちの成長を支えます。

- ☆ 学校運営協議会による連携・協働
- ☆ PTA活動による連携・協働
- ☆ 各種ボランティア活動の実施…「元気もりもり応援隊」(見守り隊、読み聞かせ、ドラマ、ハートフル)
- ☆ 幼保小連携
- ☆ 小中連携
- ☆ 関係諸機関との連携
- ☆ 地域の方の協力による体験学習
- ☆ 企業・職業人との連携